

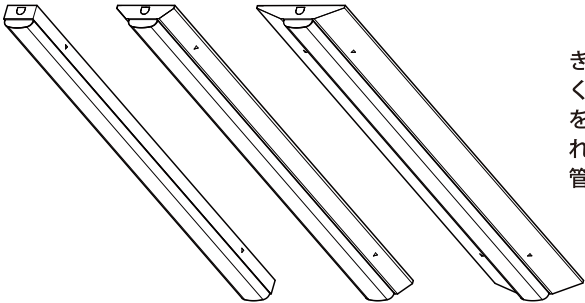
Luminous® LED

LED照明器具ベースライト 40形

器具本体型名
GMT230
GMT150
TRF001

ライトユニット型名
BASE-L5200

施工説明書・取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあといつでも見られるように大切に保管してください。

- ・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事に依頼してください。
- ・本製品は必ず Luminous LED ブランド製の照明器具と組み合わせてご使用ください。

仕 様

セ ッ ト 型 番	GMT230L520 LEDベースライト逆富士W230 5200lm		
	GMT150L520 LEDベースライト逆富士W150 5200lm		
	TRF01L5200 LEDベースライトトラフ 5200lm		
推 奨 使 用 周 囲 温 度	5～35℃		
付 属 品	施工説明書・取扱説明書・保証書		
ライトユニット型名	BASE-L5200 LEDライトユニット		
定 格 電 源	AC100V～242V 50/60Hz		
定 格 電 圧	AC100V	AC200V	AC242V
入 力 電 流	0.35A	0.175A	0.145A
消 費 電 力	35W	34.8W	34.7W
器 具 光 束	約5200lm(ルーメン)		
光 色	昼白色 (5000K)		
外 形 寸 法	約1241mm x 75mm x 47.3mm		
本 体 質 量	約1kg		
器 具 本 体 型 名	GMT230 器具逆富士W230		
外 形 寸 法	約1250mm x 230mm x 35mm		
本 体 質 量	約2.4kg		
器 具 本 体 型 名	GMT150 器具逆富士W150		
外 形 寸 法	約1250mm x 150mm x 35mm		
本 体 質 量	約1.9kg		
器 具 本 体 型 名	TRF001 器具トラフ		
外 形 寸 法	約1250mm x 76.5mm x 36mm		
本 体 質 量	約1.1kg		

- LED光源にはバラツキがあるため、同じ型名の製品であっても発光色、明るさが異なる場合がございますのでご了承ください。
- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
- (This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- 取扱説明書に使用されているイラストと実際の製品は一部異なる場合があります。

B0827A

保 管 用

保証とアフターサービスについて

警告

- ・煙が出たり、変な臭いがしたり破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切って、工事店へご相談ください。
- ・ご自分での修理はしないでください。

取扱い・修理のご相談は、まずお買い上げの販売店・施行者・設備業者へ

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

ご購入時のレシートまたは保証書をお手元にご用意の上お問い合わせください。

WEBからのお問い合わせ

ドウシシャお客様サポート

<https://www.doshisha.co.jp/support/>



ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**
DOSHISHA Marché ONLINE STORE 公式オンラインストアで
<https://www.doshisha-marche.jp/>

お電話からのお問い合わせ
修理品 発送先

お客様相談室 ☎0120-104-481
【受付時間】9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)
ドウシシャ 〒915-0801
福井カスタマーセンター 福井県越前市家久町41-1
※事前の連絡なしに商品を送送された場合には、修理を受け付けることができません。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	禁止	○は、「してはいけないこと」を意味しています。
	指示	●は「必ずすること」を意味しています。

警告

	本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		器具取付けの際は電線を挟まない。 絶縁不良により、火災・感電の原因になります。		ぬれた手で、本体・電源端子台部分の接続、取り付け・取りはずしをしない。 感電の原因になります。
	補強のない天井には取り付けない。 火災・落下の原因になります。		配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 絶縁破壊により、火災・感電の原因になります。		水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
	本体に布や紙をかけたり、おおったり、熱のこもる使いかた、燃えやすいものを近づけたりしない。 火災・故障の原因になります。		引火性ガスや可燃性粉じんのある場所で使用しない。 火災・爆発の原因になります。		調光機能のついた電源（壁スイッチなど）は使用することができないので、電気工事士資格取得者に交換工事を依頼する。 そのまま使用すると火災・故障の原因になります。 工事は販売店・工事店などに相談してください。
	ストーブなど温度の高くなるものを近く・真下に置かない。 火災・故障の原因になります。		屋内専用なので、屋外等では使用しない。 器具周囲温度5～35℃の範囲内で使用してください。 火災・感電の原因になります。		設置工事は、電気工事士の有資格者が「電気設備の技術基準」「内線規程」および本説明書に従って行ってください。 施工不備は、感電・火災・落下の原因になります。
	電源線・アース線は確実に接続し、端子台の最大送り容量を超えない。 絶縁破壊により、火災・感電の原因になります。		定格電圧・周波数以外では使用しない。 直流電源では使用しないでください。 破損・発煙・火災・感電の原因になります。		レースウェイへの取付けは、「建築設備耐震設計・施工指針」に基づき施工されたものに行ってください。 落下の原因になります。
	密閉された狭い場所や、放熱を妨げる状態など油煙のある場所、異常加熱により火災の原因になります。		直射日光の当たる場所、粉じん、機械工場など油煙のある場所、強い振動・衝撃のある場所で使用しない。 火災・感電・落下の原因になります。		取り付け・取りはずしをするときは必ず電源を切って行ってください。 けが・故障の原因になります。
	湿度の多い風呂場などでは使用しない。水滴がかかる場所では使用しない。 感電・火災の原因になります。		異常時（こげ臭い、発煙など）は、すぐに電源を切るか、本体を取りはずす。 火災・感電の原因になります。		必ず本書記載の本体とライトユニットを組み合わせて使用する。 火災・感電・落下の原因になります。
	配線器具が傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。		

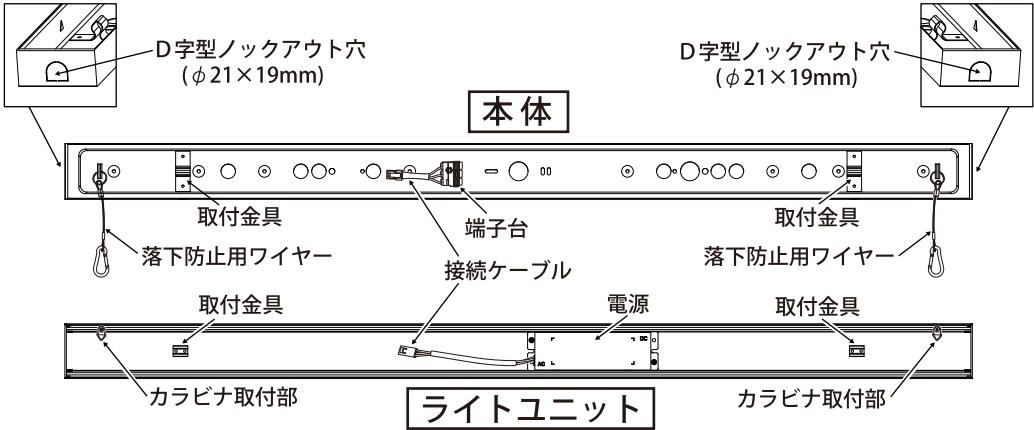
注意

	指示	被照射物との距離は1m以上あける。 色あせ・変色の原因になります。		指示	感電および負傷防止のため、絶縁手袋などの保護具を着用してください。 感電、けがのおそれがあります。		禁止	ラジオやテレビなどの音響機器・映像機器を近くで使用しない。 雑音の原因になることがあります。使用する場合はできるだけ離して使用するようにしてください。
		使用場所によっては、天井や壁紙などに悪影響を与えるので注意する。連続照射・連続する風の流れの影響を考慮して設置してください。			ライトユニットのカバーは樹脂製のため取り扱いに注意する。破損によるけがの原因となります。			次のようなところでは使わない。 ●レンジなど炎の近く ●引火性のガスがあるところ ●雨や水しぶきがかかるところ 変色・変形・炎の立ち消え・火災・感電の原因になることがあります。
		設置して長時間使用すると、外部に異常がなくても内部の劣化は進行するので、点検する。 点検：6ヶ月ごとに日常点検、3年ごとに専門家点検を行ってください。 点検せずに使用続けると、火災、落下による感電、けがの原因になります。			ものをぶつけたり、衝撃を与えない。けが、やけどの原因になります。			お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
		乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取り付けられない。 絶縁不良やさびにより、感電・落下の原因となります。			光を直視しない。 目に悪影響をおよぼす原因になります。			ポリカーボネート製カバーは紫外線（直射日光・蛍光灯近接）や有機溶剤（ヘキサン・アセトン等）を避けて使用してください。 カバーの劣化・破損の原因となります。

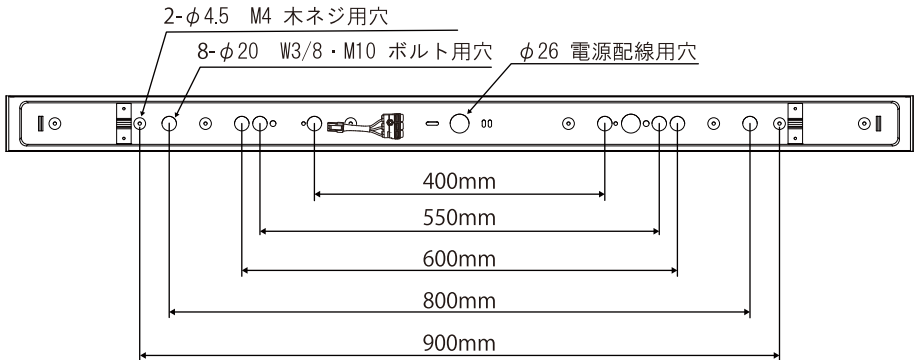
使用する前に／ご使用上の注意

- 以下の器具には絶対に使用しないでください。
 - ・調光のついた照明器具や回路。【調光:明るさを変える機能】(製品が故障したりチラつきたりする場合があります) 100%点灯でも使用不可。
 - ・誘導灯・非常用照明器具。
 - ・屋外用器具。
 - ・水銀灯、ナトリウムランプ、メタルハイドランプなどのHIDランプ器具。
 - ・風呂場などの湿気の多い場所、水滴などがかかる場所。
 - ・このほかの使用器具の種類によって寸法的、熱的、その他の状況により使用できない場合があります。
- (本製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。 (This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.))
- 本製品の周囲温度が45℃を超える場所では使用しないでください (推奨使用周囲温度は5～35℃です)。
- 酸、硫黄などの腐食性雰囲気(温泉地など)のところで是一般器具によるランプ(本製品)の使用はしないでください(漏電・落下・取付引掛部品腐食の原因)。
- 点灯・消灯直後に熱膨張によるきしみ音が発生する場合がありますが、故障ではありません。特に静かな環境や密閉・密集設置時は音が気になることがあります。
- 直流電源では絶対に使用しないでください(AC100V～242V、周波数50Hz/60Hz以外の電源では使用しないでください)
- 当社製品以外のリモコンが付いた照明器具や回路でご使用される場合、正常に動作しない場合があります。
- 水洗いや分解、改造はしないでください。LED光源のみの交換はできません。
- LEDライト部を直視しないでください。目に悪影響をおよぼす恐れがあります。
- LED光源にはバラツキがあるため、同じ型名の製品であっても発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 人感スイッチなどの自動点滅装置や遅れ停止スイッチなどには使用できません。
- 同時通訳機等の誘導無線を使用すると、雑音が入る場合があります。
- 周囲温度が高い場合や長時間点灯により、寿命が短くなることがあります。
- 点灯速度や動作は、ライトユニットの品種により異なる場合があります。
- 電圧変動により、ちらつきや明るさが変わる場合があります。

各部の名称とはたらき



取付寸法



設置

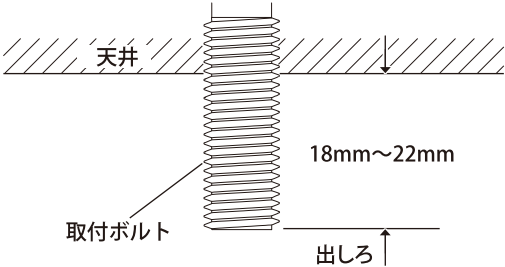
取り付け前の確認事項

警告	器具の取り付け・取りはずしや、お手入れをするときは、必ず壁スイッチを切って行なう。
警告	施工は、本書にしたがい 確実に 行う。 施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

1. 取り付けボルトの強度を確認し、ボルトの出しろを計測・確認する

- 取付ボルト固定部の強度が、器具質量およびライトユニット引き下げ力（60N）に対して十分であることを確認してください。
- 取付ボルトは、W3/8またはM10を使用してください。
- 取付ボルトの出しろは、18mm～22mmとしてください。

[取り付けボルトの出しろ]



2. 取り付ける電源（壁スイッチなど）に調光機能がないことを確認する

- 調光機能のついた電源（壁スイッチなど）の場合、使用できません。

調光機能付	スイッチのみ

※ 上記イラストのようなスイッチ以外にも、調光機能の付いたスイッチは使用できません。

3. 周囲の環境を確認する

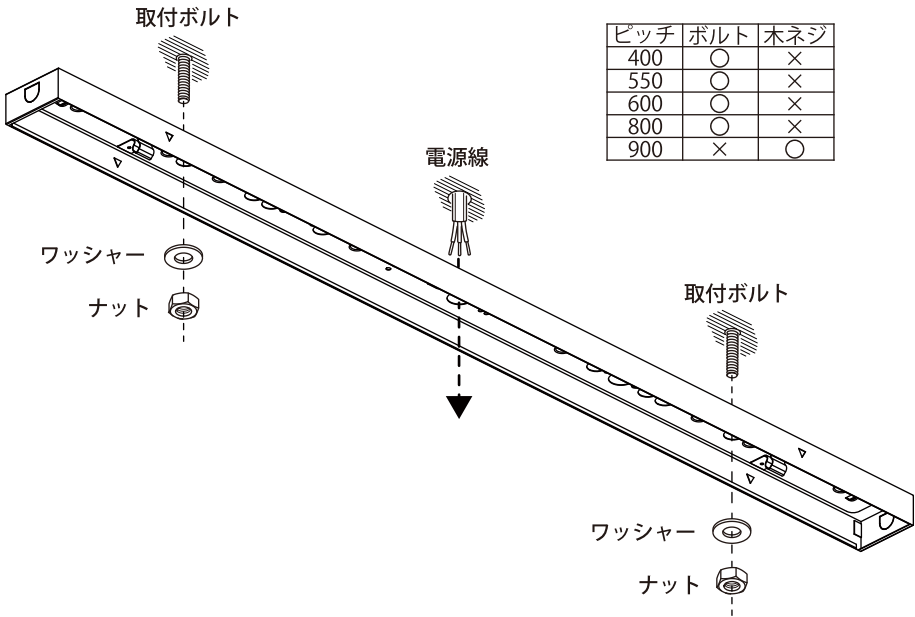
以下の場所には設置できません。

- 屋外 湿度の高い場所 水がかかる場所 結露の発生する場所
- 直射日光のあたる場所 火や熱源に近いところ

天井への取り付け

1. 天井のボルトへ本体を取り付ける

- 電源線およびアース線を、本体の「φ26 電源配線用穴」に引き込んでおきます。
- 取付ボルトに本体の「ボルト用穴」を通し、ワッシャーとナットで確実に固定してください。

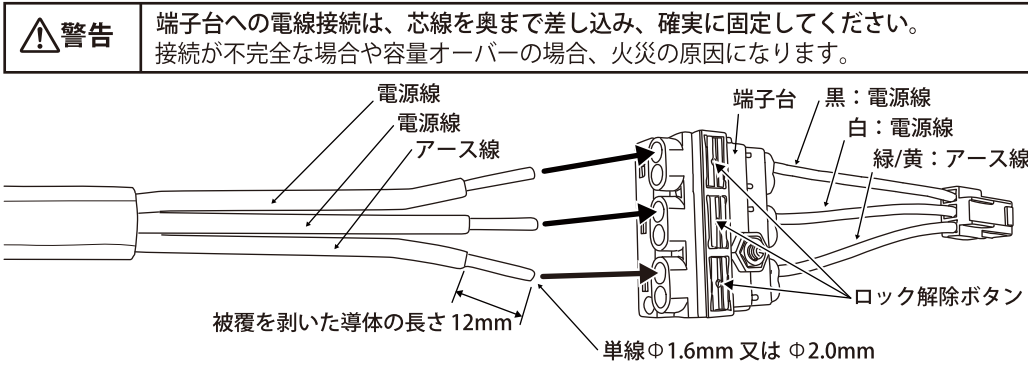


ピッチ	ボルト	木ネジ
400	○	×
550	○	×
600	○	×
800	○	×
900	×	○

設置（つづき）

2. 電源線、アース線を端子台に接続する

- 被覆を剥いた導体の長さを12mmに調整してください。
- 電源線、アース線を端子台に差し込みます。奥まで確実に差し込み軽く引いても抜けないことを確認してください。
- 電源線、アース線を取り外すときは、端子台のロック解除ボタンをマイナスドライバー等で押し込みながら、電線を引き抜いてください。
- 電源配線用穴から端子台までは器具本体に添わせて真っすぐ配線し、余分な電線は電源配線用穴へ戻し、後に取り付けるライトユニットに触れないようにしてください。



- D字型ノックアウト穴を利用して送り配線を行う場合は、エコケーブル(EM-EEF)を使用してください。

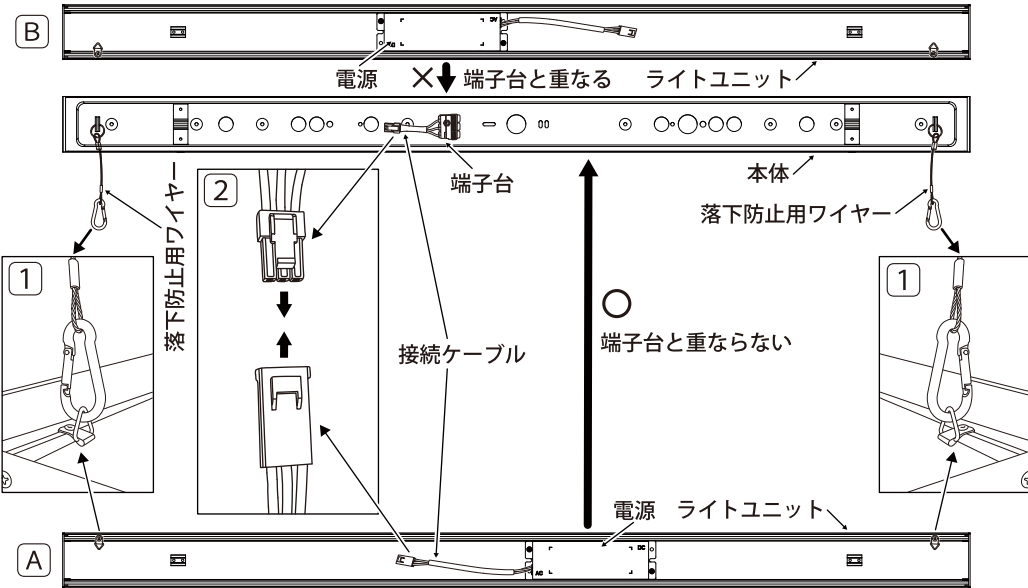
ライトユニット	送り総容量
4000lm	14A 以下
5200lm	13A 以下
6900lm	12A 以下

警告	端子台の最大送り総容量を超えない。 火災の原因になります。
-----------	----------------------------------

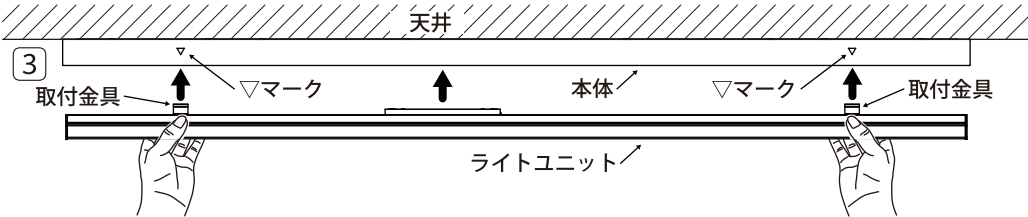
3. 天井に取り付けた本体にライトユニットを取り付ける

- 本体の端子台とライトユニットの電源が重ならない向き(図)で取り付ける。端子台と重なる向き(図)では取り付けないでください。落下や故障の原因になります。

- 本体の落下防止用ワイヤーをライトユニットのカラビナ取付部に取り付ける。
 - 落下防止用です。2カ所ともに確実に取り付けられているか確認してください。
- 本体端子台からの接続ケーブルとライトユニットからの接続ケーブルを接続する。
 - 取り付けてから一度軽く引っ張って、ロックがかかり抜けないことを確認してください。



- 天井に取り付けた本体にライトユニットを真っすぐ「カチッ」と音がするまで押し込みます。
 - ▽マークは取付金具の位置を示します。
 - ライトユニットは取付金具の位置を持って作業してください。
 - ライトユニットは精密機器です。曲げたり、ねじったりしないでください。
 - 本体とライトユニットに落下防止用ワイヤーや接続ケーブルがはさまらないようにしてください。
 - 取り外しは▽マークを目安にライトユニットを持って真っすぐ下に引き抜いてください。



使い方

電源 又は 壁スイッチで点灯します。

お手入れ

お願い

- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- 本体に水をかけて洗わないでください（感電・故障の原因になります）。

お手入れ

- 本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸して、かたくしぼった柔らかい布で拭きとり、さらに乾いた布でやさしくから拭きをしてください。
- ライトユニットの樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。

修理・サービスを依頼する前に

警告	修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。
-----------	------------------------

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
点灯しない	電源（壁スイッチなど）が「切(OFF)」になっている	電源（壁スイッチなど）を「入(ON)」にする
	ブレーカーが「切」になっている	ブレーカーを「入」にする
	端子台の配線が確実に接続されていない	端子台と配線を確実に接続する
点灯中・消灯直後など異音がある	使用環境により電源部から多少の音が発生することがあります	問題ありません。

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源を入れても点灯しない。
- チカチカしたり点滅する。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、使用を中止してください。
製品の故障または寿命と考えられるため、お買い上げの販売店・施工者・設備業者にご相談ください。